



CORNES AG.

Quality & Innovation

LELY JUNO

餌寄せロボット



餌寄せで、解決!

いろいろ頑張っても乳量が頭打ちになるのは餌寄せの問題かもしれません。



HELLO!



LELY JUNO
FEED HELPER



安全性

安全センサーで障害物との衝突を感知し緊急停止。また夜間の安全性を高めるためにLEDランプをプラス。暗い牛舎でもジュノの位置が確認できます。



正確な走行

超音波センサーで壁やフィードフェンスとの距離を読み取りながら走行。左右両方の読み取りができ、直進、後進、回転、待機が可能です。



勾配も走行

スカートのリフトアップ機能によって勾配の走行が可能になり、スカートの摩耗や汚れも防ぐことができます。



簡単設置

単独で稼働する自走式で、付帯施設や牛舎改造を必要としません。設置・設定は非常に簡単で、1日で完了。その日からすぐに利用ができます。

より安全に、使いやすく。

新しくなった
レリー ジュノ



餌寄せ作業の軽減

昼夜関係なく、人的労働力を必要とせずに、定期的に頻回の餌寄せを行います。留守にしているも、いつでも餌寄せしてくれるので安心です。

バランスの良い飼料の採食

定期的な餌寄せは牛の選び食いを減らし、バランスの良い状態で飼料を採食させます。結果として、採食量に対する生産性の向上が期待できます。

最小限の電気消費量とメンテナンス

バッテリー駆動により、少ない電気消費で稼働します。また、消耗部品も少なく、メンテナンスが容易です。

牛体コンディションの向上

こまめな採食はルーメン内pHを安定させ、ルーメンアシドーシスの予防と十分なエネルギー補填が期待できます。常に飼槽に餌がある状態を作り出すため、昼間の採食が難しい夏場でも夜間の採食が可能となり、採食量の低下を防止する事ができます。

採食量の増加・残飼の削減

人による1日3回の餌寄せから、JUNOを導入して1日6~8回の餌寄せに切り替えたところ、牛群全体の乾物摂取量が6.0%増加し、乳量が3.0%増加、特に初産牛・高泌乳牛の乳量が増加しました。

(レリー社JUNO導入農家5件における導入1カ月前後の調査結果)



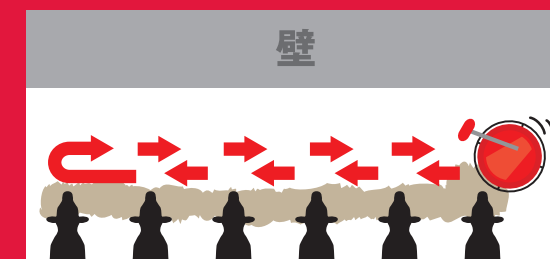
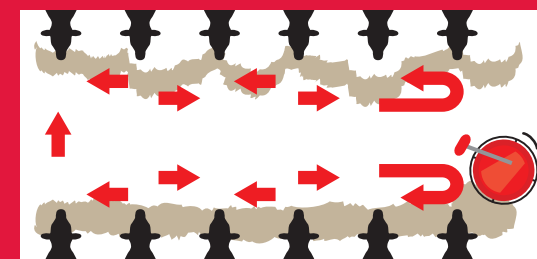
もしあなたの牧場で思うように乳量が伸びないとお悩みなら、餌寄せの自動化を検討してはいかがでしょうか。毎日の餌寄せは、他の作業との兼ね合いもあり1日3回程度の牧場が一般的です。餌寄せロボット「レリー ジュノ」なら簡単に設置できて、1日12回の餌寄せも可能です。頻繁な餌寄せは牛群の飼料摂取を増加させ、特に牛群のランクが低い牛に大きな効果が現れます。その結果、牛群全体の乳量増産に貢献し、牛たちのコンディションも改善されます。

また、人手に頼っていた餌寄せ作業が不要になることで、労働環境にもゆとりが生まれます。餌寄せの自動化は、牧場経営のさまざまな問題を解決する有効な手段です。販売開始以来、高い評価を誇る「レリー ジュノ」におまかせください。

餌寄せの自動化で、頻回給餌の効果を最大限に！ 高い満足度で信頼を広げる 餌寄せロボット「レリー ジュノ」

さらに賢く、さらに効率的に!

より小回りがきく運転走行を実現して、折り返しや、狭小スペースでの使用も可能に。



Specification

仕様

| | |
|----------|---------------------|
| 直径 | : 110cm |
| 高さ | : 110~177cm |
| 重量 | : 620kg |
| 駆動 | : 電気モーター |
| 速度 | : 12m/分 |
| 最大走行距離 | : 1km |
| 許容作業温度 | : -20℃~+50℃ |
| コントロール方法 | : スマートフォン コントロール |



充電も自動

餌寄せ終了後は自動的に充電器まで戻って充電待機します。満充電時は最大120分の走行が可能です。

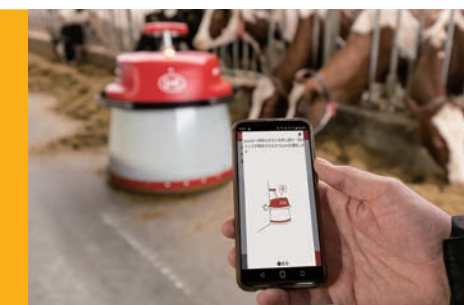
●充電器
サイズ: 縦66cm×横37.5cm×奥行25cm
単相: 100Vまたは200V

smart!

コントロールは「スマートフォン」でスマートに!



お使いのスマートフォンに専用のアプリ(日本語対応)をダウンロードすることで、走行ルートや走行スケジュールの設定を簡単に行うことができます。



※スマートフォンはオプションです

設置可能な 牛舎環境

- ・給餌通路幅4.5m以上
(レイアウト等によっては5mの通路幅を必要とする場合があります)
- ・対応フェンス:連動スタンションまたは水平バー
- ・コンクリート製の平らな床
(最大傾斜15%→走行ルートによって異なります)
- ・設置につきましては、事前の牛舎確認が必要となります。
詳細は最寄の営業所にお問い合わせ下さい。

ユーザー様の声

- 採食量が向上した
- 人の作業時間が短縮した
- 身体が楽になった
- 夜間の餌寄せのおかげで、
飼槽掃除が楽になった
- 餌を食べてくれると安心できる
- 今まで餌寄せにあてていた時間を
別の仕事にあてることができ、作業効率が上がった
- 丁寧に綺麗に餌を寄せてくれる

LELY社(レリー・オランダ)餌寄せロボットJUNO ユーザー様アンケートを実施致しました。(2022年10月) ※回答者数66名



LELY社(レリー)【オランダ】

搾乳ロボット アストロノートを世界各国へ供給し酪農の新しい未来を築き上げてきたレリー社(オランダ)は、1948年の創業以来、各種の先進技術、高品質の製品とサービスを提供しています。

これまで2,000以上の特許を保有し、更に毎年40以上の新規特許取得し続けていることがレリー社の先進性を証明しています。アストロノートは、1992年にテスト機体の稼働を経て1995年にマーケットへ参入し、現在では、世界30ヶ国以上、30,000台超の販売実績を誇ります。

(2024年2月時点)



CORNESAG.
Quality & Innovation

株式会社 コーンズ・エージー

〒061-1433 北海道恵庭市北柏木町3丁目104番地1
TEL (0123) 32-1452 | FAX (0123) 32-7052
URL: www.cornesag.com

WEB



YouTube

